

科目

英語コミュニケーション I

教科	外国語	学科・学年	1年・全学科	単位数	2
教科書	COMET English Communication I (数研出版)				
副教材	COMET ベーシックノート (数研出版) COMET 基本文法 定着ドリル (数研出版) データベース3000 基本英単語・熟語 5th edition (桐原書店) データベース3000 5th 書き込み式ワークA (桐原書店)				

どんな科目？

聞くこと、読むこと、話すこと [やりとり]、話すこと [発表]、書くことの五つの領域別の言語活動及び複数の領域を結び付けた統合的な言語活動を通して、五つの領域を総合的に育成する科目です。

学習の到達目標

聞くこと、読むこと、話すこと [やりとり]、話すこと [発表]、書くことそれぞれの言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝えあったりすることができる。

学習の計画及び評価方法等

学期	月	学習内容	学習のねらい・目標	評価の観点		
				知	思	主
1 学期	4	Get Ready	・ 英語で自己紹介をする。	◎		◎
	5	L1 What did you do in Japan?	・ 思い出に残っている経験を英語で述べる。		◎	○
	6	L2 When do you feel happy?	・ 自分の好きなことについて英語で述べる。	◎		○
	7	L3 Onigiri goes overseas	・ 日本の文化を英語で紹介する。		◎	○
2 学期	9	L4 Pictograms	・ 身の回りにあるピクトグラムを英語で紹介する。		◎	○
	10	L5 Morita Yuko	・ 興味のある職業について英語で述べる。	○		◎
	11	Reading 1 Activity 2	・ 英語のなぞなぞに挑戦 ・ クラスTシャツのフレーズを考える。		○	○
		L6 Convenience Stores	・ 自分の好きな店やよく行く店を英語で紹介する。	○	◎	
	12	L7 High School Aquarium	・ 自分たちの学校を英語で紹介する。	◎	○	○
		L8 Smart Farming	・ 生活を快適にするテクノロジーについて英語で述べる。	◎	○	
3 学期	1	L9 Food Waste	・ 食品廃棄を減らす取り組みについて英語で述べる。	○	◎	
	2	L10 William and his windmill	・ 地域のために自分ができることを英語で述べる。	◎		○
	3	Activity 4 Reading 2	・ 自分が好きな人・物について英語で文章を書く。 ・ 日本初ファシリテッドッグについて理解する。	○ ○	◎	◎

評価の方法

①学期ごとの定期 (中間・期末) 考査 (3学期は期末のみ)

②単語テスト、春・夏・冬休み明けの課題テスト

③提出物 (ワーク・ノート等)

④パフォーマンステスト (スピーチ等)

①～④に加えて、授業中の意欲・態度等を総合的に判断し、評価します。